

全日本アンサンブルコンテスト（香川県大会、各地区大会）  
新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン（改訂版）

令和3年11月10日

香川県吹奏楽連盟

**県大会・地区大会責任者へ**

**1 大会を開催するにあたって**

各会場の責任者は、「文化部活動の実施に関する留意点」（令和3年4月5日改訂）、吹奏楽の活動及び演奏会等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（全日本吹奏楽連盟 令和3年9月1日改訂）等で示された対策を遵守し、会場の理解を得て、十分な感染防止対策を行うこと。特に「密閉」・「密集」・「密接」等の感染リスクが高い状況の回避と、参加者・関係者等すべての連絡先の把握を徹底すること。対応が整わない場合は、大会の中止又は延期を指示する。

また、こうした対策を行っていても、その時点の全国や県内の感染状況に応じて、大会の急な中止の対応を指示することがある。

**2 当日の留意事項**

- (1) 実行委員や演奏者等が出入りする場所には、手指消毒剤を設置すること。
- (2) 原則として無観客で行うこと。観客席を使用する場合は、各自（使用者）で消毒するよう周知すること。
- (3) 発熱や咳・咽頭痛などの症状がある人は、会場へ入場しないよう呼び掛けること。
- (4) 出演者の検温は、各団体が責任を持って行うよう周知すること。
- (5) 当日の来場者については検温を行い、「来場者受付簿」に記載しておくこと。
- (6) 演奏者等が距離を置いて（できるだけ1.5mを目安に）演奏できるように工夫すること。
- (7) 管楽器の場合、対面に向かい合う位置のセッティングは極力避けること。対面する場合は必ず2m以上の距離を取る。
- (8) 舞台上での発声の際には必ずマスクを着用すること。
- (9) 会場内では大きな声での会話をしないような指導を徹底させること。
- (10) 舞台上に引いてあるラインより後方で演奏させること。
- (11) 譜面台は各自で準備させること。
- (12) 運営は極力実行委員で行うこと。
- (13) 演奏中以外は、マスクを着用させること。

**3 大会における具体的な感染予防対策**

- (1) 基本的な感染予防対策
  - ① 当日の健康観察を参加団体に義務付け、異常がある場合は厳に参加をさせないよう指示すること。
  - ② 開催日の前2週間における以下の事項の有無を参加者全員に義務付けること。
    - ア 平熱を超える発熱
    - イ 咳、のどの痛みなど風邪の症状
    - ウ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
    - エ 嗅覚や味覚の異常※上記に該当する場合は、参加団体が、医師による医学的判断を仰いだうえで判断する。
- (2) マスク等の準備  
演奏中以外はマスクを着用させること。  
あわせて、息苦しさを感じた時には身体的距離を十分に確保してマスクを外すことや休憩を取る等、無理をしないことについても周知する。

#### 4 大会本部が準備すべき事項

##### (1) 手洗い場所

参加者が演奏の間に手洗いをこまめに行えるよう、以下に配慮して手洗い場所を確保する。

- ① 手洗い場には、石けん（ポンプ型が望ましい）、消毒液、ペーパータオル、ゴミ箱を用意すること。
- ② 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること。

##### (2) 休憩・待機スペース・リハーサル室

休憩・待機スペース等は、感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。一時的な休息をするための休憩スペース、演奏者等が演奏前の確認を受ける待機スペース（招集場所）やリハーサル室について、以下に配慮して準備する。

- ① 他の参加者との間隔を取れるような広さの場所を確保すること。
- ② 一度に入室する演奏者の数を制限する等の措置を講じること。
- ③ 室内又はスペース内で複数の演奏者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカー、テーブル、イス等）については、こまめに消毒すること。
- ④ 換気扇の利用、換気用小窓の常時開放、定期的な全窓開放など、換気については計画的に行うこと。

##### (3) 洗面所

- ① トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒すること。
- ② トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること。
- ③ 手洗い場には石けん（ポンプ型が望ましい）、消毒液、ペーパータオル、ゴミ箱を用意すること。

##### (4) 観客の管理

- ① 原則無観客（参加者は可）とすること。会場が狭く観賞できる場所が確保できない場合、観客の管理ができない場合や感染状況がおもわしくない場合は、参加者の鑑賞も不可とすること。
- ② 参加者を含む観客同士が密な状態にならないよう、必要に応じ、あらかじめ観客席の数を減らすなどの対応をとること。
- ③ 大声での歓声は厳に慎み、応援は拍手のみで行うよう指導すること。

##### (5) ゴミ等の廃棄

- ① 楽器から出る唾液を回収する容器は各団体で準備させること。
- ② ゴミ等は、各団体で持ち帰り会場に捨てないよう周知すること。

#### 5 その他の留意事項

万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、大会当日に参加者より提出を求めた情報について、保存期間（少なくとも1ヶ月以上）を定めて保存しておく。

また、大会終了後に、参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合は、行政機関の指示に従い、その経過等については県吹連に報告すること。

全日本アンサンブルコンテスト（香川県大会、各地区大会）  
新型コロナウイルス感染症拡大防止について（改訂版）

令和3年11月10日

香川県吹奏楽連盟

**参加団体の皆様へ**

**1 大会を開催するにあたって**

本大会は、「文化部活動の実施に関する留意点」（令和3年4月5日改訂）等で示された対策を遵守し、会場の理解を得て、十分な感染防止対策を行ったうえで開催することとしました。特に「密閉」・「密集」・「密接」等の感染リスクが高い状況の回避や、参加者・関係者等、本大会に関わる全ての人の健康管理や各人の感染防止対策を、各参加団体において徹底していただくことが重要であると考えています。ご協力をお願いします。

また、開催時期における全国や県内の感染状況に応じて、大会の急な中止の対応を取ることがありことを申し添えておきます。

**2 参加の際の留意事項**

- (1) 顧問又は代表者は必ず、演奏者及び保護者から参加確認書（別紙参照）を取り、所属長の責任のもとに申し込みを行ってください。その際、本人及び保護者の意思を尊重し、意思表示がしやすい雰囲気づくりに努めていただくようお願いいたします。
- (2) 参加確認書は、各団体で保管しておいてください。
- (3) 開催日の前2週間における以下の事項の有無を参加者全員に必ず義務づけてください。
  - ア 平熱を超える発熱
  - イ 咳、のどの痛みなど風邪の症状
  - ウ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
  - エ 嗅覚や味覚の異常※上記に該当する場合は、参加団体が、医師による診断を仰いだうえで判断してください。
- (4) 参加者に対し、当日の健康観察を必ず行い、異常がある場合は厳に参加をさせないようお願いいたします。
- (5) 大会の前後のミーティングや練習等においても、「三つの密を避ける」、「マスクの着用」、「こまめな手洗い」などの感染対策を十分に行うよう指導をお願いします。
- (6) 参加者に対し演奏中以外は極力マスクを着用するようご指導ください。あわせて、息苦しさを感じた時には身体的距離を十分に確保してマスクを外すことや休憩を取る等、無理をしないことについても周知をお願いします。
- (7) 大声での歓声は厳に慎み、応援は拍手のみで行うよう指導をお願いします。
- (8) 管楽器の場合、正面で向かい合う位置のセッティングは極力避けてください。対面する場合は、必ず2 m以上の間隔をあけてください。
- (9) 舞台上での発声の際には必ずマスクを着用してください。
- (10) 会場内での大きな声での会話をしないような指導を徹底してください。
- (11) 演奏用の譜面台は各団体で準備してください。
- (12) ゴミ等は、各団体で持ち帰るようにしてください。
- (13) チューニングや本番の際、楽器から出る唾液を回収する容器や吸水シート等を各団体で準備してください。（床にしみださない工夫をお願いします。）持ち帰りも各団体でお願いします。